

ワイツマン科学研究所が上海華新を訪問

7月2日、ワイツマン科学研究所(Weizmann Institute of Science)の技術移転機関の最高財務責任者である Meir Fast 氏が益新集團上海華新生物高技術有限公司(以下、上海華新)を訪問し、双方が新製品の導入を中心とした業務提携について意見を交換しました。

ワイツマン科学研究所はイスラエルにある、世界でも有数な科学研究所であり、ノーベル賞の受賞者を輩出しています。研究所の技術移転機関は主にワイツマン科学研究所の技術や研究成果の移転を中心に行っており、医薬領域において既にバイオジェン(Biogen)、イーライリリー(Eli Lilly)、メルク(Merck)、カイト・ファーマ(Kite)社などと提携した実績があります。

交流の中で、上海華新が自社概要および今後注力する領域について紹介しました。ワイツマン科学研究所を含む世界中優れた研究機関との提携により、技術的成熟した製品を導入し、上海華新の製品ラインを充実・拡大することを期待しています。双方は引き続き密なる交流を通じ、提携可能な製品を見つけていくことに合意しました。

上海華新は世界中の優れた研究機関との業務提携および研究交流により、自らのリソースを優位に発揮し、製品ラインを拡充させ、プロダクツ事業のプラットフォームという益新集團の目標の達成に貢献したいと考えています。

上海華新生物高技術有限公司
2018年7月25日